

ボランティアニュース

発行 大田市社会福祉協議会内
大田市ボランティアセンター
長野県大田市大町 1129
(東町 総合福祉センター内)
TEL (0261) 22-1501
FAX (0261) 22-7071
URL <http://www.omachishakyo.org/>

福祉啓発標語

入選作品発表

社会福祉大会で発表

今回は、611点の応募をいただきました。小学校低学年の部16点、小学校高学年の部45点、中学校の部32点、高等学校の部23点、一般の部4点でした。入選作品の発表と各部門の最優秀賞の表彰は、1月29日(日)に開催された「大田市社会福祉大会」の席上で行われました。

入選作品を紹介します。

小学校

低学年の部

- ⑤最優秀賞 西小三年 伊藤瑞希さん
だいじょうぶ
わたしがあなたの手つだいを
すてきたな
- ④優秀賞 西小二年 北澤由梨さん
今もえがおで みらいもえがお
思いやりで
- ④佳作 西小二年 川上恵唯さん
あいつは人の心をつなぎます
まわりもホカホカあったまる



最優秀賞: 前田さん, 中島さん, 伊藤さん

- ⑤佳作 西小二年 久保田馨香さん
ぼくの友だち宝もの
いつもたのしい 友だちだ
- ④佳作 西小二年 曾根原朱音さん
ありがとうのことばで
わたしの心もホカホカ
- ④佳作 西小二年 松下晴さん
友だちはぼくのたからもの
たのしいな 小やせうよ
- ④佳作 西小三年 和田美鈴さん
おもい物
わたしがもって あげたいな

小学校 高学年の部

- ⑤最優秀賞 西小六年 坂井亜優さん
「ありがとう」の一言で
広がるつながる 笑顔の輪
- ④優秀賞 西小四年 二木鉄平さん
ボランティア
地いきのために がんばろう
- ④優秀賞 西小六年 滝田峻真さん
心の芽に
ありがとうの水をあげよう
- ④佳作 西小四年 下川然さん
家族はね
いつでもぼくを 守ってくれる
- ④佳作 西小四年 高橋遥華さん
友達
みんなみんな 宝物
- ④佳作 西小五年 栗原蓮太郎さん
やさしさは
せかいのへいれを たもつがき
- ④佳作 西小六年 岡田真優さん
にげないで
見捨てる心はいじめだよ

中学校の部

- ⑤最優秀賞 仁中一年 前田愛利さん
奉仕の芽
咲かせる広める 地域から
- ④優秀賞 仁中一年 一志瑞稀さん
一人じゃない
君の心へ 届く声
- ④優秀賞 仁中一年 宮本紗希さん
近所さん
助け合って みな元気

高等学校の部

- ⑤最優秀賞 岳陽高校三年 中島朱里さん
たった一言がけを
求める人がきつといる
- ④佳作 岳陽高校三年 甲斐澤 綾さん
ありがとう
優しくなれる 魔法の言葉
- ④佳作 岳陽高校三年 北澤里名さん
手を差しのべて
つながる未来 福祉の輪
- ④佳作 岳陽高校三年 小林明莉さん
こんにちは おかえりなさい
すれ違いざまの一言が
地域の輪をなくする
- ④佳作 岳陽高校三年 松澤美空さん
肩たたき
私とじーとの 小さな会話
- ④佳作 仁中二年 横山咲良さん
受けいれて
あなたの個性 私の個性
- ④佳作 仁中一年 相川透輝さん
「大丈夫？」
その一言に 意味がある
- ④佳作 仁中一年 栗林 良太郎さん
「やさしさ」を
分けてふやそう 笑顔の輪
- ④佳作 仁中二年 末上 怜さん
救いの手
勇気を出して 自分から
- ④佳作 仁中二年 宮沢真那果さん
聞こえない
心の声に 耳傾けて
- ④佳作 仁中三年 保科明日香さん
はぐくもう
明るい福祉 咲く笑顔

=セカンドライフをより良く過ごすために=

知って得する 社協の講座

昨年開講し好評だった、豊かで自分らしい生活を送るために役立つ講座を開催します。今回は、豊かな暮らしにつながる地域活動を目指し、有償在宅福祉サービス「安心くらしのもちもちサービス」協力会員養成講座を併せて開催します。

・会場 大田市総合福祉センター
2階 大会議室
・時間 各回とも 午後2時～4時
・定員 60人 ※全講座受講できる方、定員になり次第締め切ります。

・参加費 無料

・期日・内容・講師

◎第1回 3月3日(金)「お片づけ講座」
シンプルお片づけ 宮嶋万輝代先生
断捨離で頭も心もすっきり

◎第2回 3月8日(水)「成年後見制度」
社会福祉士 守屋幹雄先生
あなたの財産や権利を守るために、具体的な方法を学びます。

◎第3回 3月10日(金)
「高齢者のメンタルヘルスについて」
～軽度認知症の気づき～
北アルプス医療センター あづみ病院
高橋妙子先生
※もちもちサービス協力会員養成講座

◎第4回 3月15日(水)「相続について」
税理士 西山秀一先生
今から準備できること。相続についての知識を深めましょう。

・申し込み、問い合わせ

大田市社協まで

TEL・有線 22-1501 FAX 22-7071

加入しきり!! ボランティア活動保険

ボランティア活動保険は、ボランティアがボランティア活動中の事故によりケガをした場合や、他人の物を壊したことにより損害賠償責任を負わされた場合に、保険金が支払われます。また、ボランティア活動場所と自宅との往復途上の事故や熱中症、ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償されます。

・29年度の掛金は、Aプラン350円
Bプラン510円です。

**継続した活動に
市社協会長表彰**

長年のボランティア活動が評価され、1月29日(日)に開催された「大田市社会福祉大会」で表彰された団体を紹介します。



代表して 関田あづみ会

近年「音訳」という言葉を耳にするようになってきました。音訳ボランティアは、文字を読むのが困難な方のために、書籍・雑誌・広報紙・新聞などの内容を「目の代わり」となって、音声にして伝えるボランティアです。

「音訳」は「朗読」と違い、内容が正しく伝わるように書いてある通りに読まなければならないため、近年はパソコンを使用して校正をしたり、音声データを編集したりと様々な活動内容になります。「かつこう」も発足当初からこのような内容で活動を続けていたので、一般的な「朗読」と区別するために「音訳グループかつこう」と改称しました。

・補償期間は、4月1日～3月31日です。
・中途加入の場合も、掛金は同じです。
・加入できる方は、ボランティアセンターに登録された方。
・現在加入されている方は、3月31日で補償期間が切れます。早めの更新手続きをお勧めします。
・団体に加入されている方には、代表者に更新書類をお送りします。
・加入は、1人1口です。重複加入に十分注意して重複加入には、十分注意してください。
・更新手続きは、3月から受け付けを開始します。
・中途加入・ボランティアセンター登録は、随時受け付けています。
・問い合わせ：大田市ボランティアセンター
TEL・有線 22-1501

♡優秀賞 常盤 磯野時子さん
♡心にちは
笑顔を交わし 町作り

一般の部

♡佳作 岳陽高校三年 丸山 溪斗
小さな気づかい 大きな励み

♡食育ボランティア
乳幼児健診時等の調理実習の補助
ボランティア
♡たんぽぽの会
不登校の子を持つ親の会
関田あづみ会
小地域福祉ネットワーク

かつこう、改名
大田市音訳グループ
大田市朗読グループ

活動に興味のある方は、ボランティアセンターまでお問い合わせください。

